

3人4脚



R 4. 7/20(水) 第5号
二宮西中学校学校だより
発行者:和田 智司

夏休みこそ分岐点!!

～計画なくして成功なし～

“おもしろくて やがてかなしき なつやすみ”・・・何度経験しても、意気込んで迎えながらむなしく去っていくのを見送る。そして後には追いつめられた忙しさだけが残ってむやみに寂しい秋を迎える。このような残念な夏休みを送る人が毎年います。

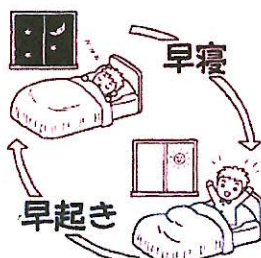
しっかりとした無理のない計画を立てることこそ夏を制するための第一歩です。子どもたちには「夏休みの生活(計画と実践)」を配布してあります。担任からも伝えましたが、39日間の長期にわたる計画を自分自身で立てるよう保護者の方からもご指導していただけたらありがたいです。充実した夏休みを送るためのポイントは次の2つであると私は考えています。

① 具体的な目標を持たせる。

*夏休みを充実させるために、柱となる目標をしっかりと持たせる。

② 早寝早起きを心掛けさせる。

*朝寝坊は大敵、生活習慣の乱れは起床時間から始まる。



自らを振り返ることができるアドバイスをお願いします!

～夏休みは本格的な「ノーチャイム生活」です～

個々面談でお子さんの1学期の学習成績をお伝えしましたが、成績というどうしても各教科の1～5の評定に注目が集まり、結果主義になりがちです。しかし、お子さんの成績は、この1学期間の積み重ねであるわけです。教科ごとに、観点別の評価が出ていますので、ぜひ教科ごとの観点に目を向けて良かった点、改良すべき点を子ども自らが反省し、2学期に活かせるようなアドバイスをお願いいたします。

なお、本日お渡ししました通信票の中に「令和4年度 通信票をご覧ください」が入っています。(1)【観点別学習状況】について、(2)【評定】について(3)【総合的な学習の時間の記録】について、(4)【出席の記録について】、(5)【学校生活を振り返って】について、(6)【特別活動の記録】について、(7)【受賞・資格の記録】について、(8)【特別の教科道徳】について、(9)【学校から家庭への通信】について、の9つの見方等が記載されていますので、ぜひともご一読ください。

そして、この1学期間の生活面にしっかりと目を向けることも大切です。学校での様子、家庭での様子をご家庭で互いに情報共有し、お子さんの良いところを見つめ、その良いところを励まし伸ばしてあげられるようにすることが何よりも大切であると思います。

本校では全学年でこの1学期間におけるクラスメイトの良いところを探し、それを伝える「いいところ調べ」を実施しました。どのようないいところをクラスメイトは書いてくれたのか。ぜひお子さんが書いてもらった「いいところ」をお読みになってください。なお、この「いいところ調べ」は、1年生はすでに個々面談でお渡ししています。2年生は本日通信票と一緒にお渡しします。3年生は通信票の中に入れてお渡しします。

夏休みは本格的な「ノーチャイム生活」です。小さなことでもいいですから、「これだけはやった。」と思えるような具体的な柱をお子さんと共に考えていただきますようお願いいたします。もちろんその柱は子ども自身が



考えた柱でなければすぐに折れてしまいます。よきアドバイスを重ねてお願いいたします。一方この1学期間、無欠席だったとしたら、それはとても素晴らしいことです。ぜひ、ほめてあげていただきたいと思います。

さらに一層…自らを磨いてほしい!!

～負けないことは立派なこと…負けたことに負けないのはなお立派なこと～

6/25(土)から中郡中学校総合体育大会が行われていました。暑い中、生徒たちは母校のユニフォームを着て、最後まで諦めることなく健闘しました。各部の結果を紹介します。

◎野球部 第3位 ◎バレーボール部 第2位 ★ ◎サッカー部 第2位 ★
◎男子バスケットボール部 第3位 ◎女子バスケットボール部 第2位 ★
◎男子ソフトテニス部 団体戦 第2位 ★ 男子個人戦 安藤・林ペア ベスト8 ★
羽柴・芦沢ペア ベスト16 ★ 澁木・西山ペア ベスト16 ★ 藤原・丸山ペア ベスト16 ★ 三本松・磯部ペア ベスト16 ★ 藤木・川崎ペア ベスト16 ★
大関・石山ペア ベスト16 ★

◎女子ソフトテニス部 団体戦 第4位 女子個人戦 鈴木・西山ペア ベスト16 ★

【順位の後ろに★のマークが付いている種目は、中ブロック大会へ出場します。】

中ブロック大会に出場できる選手は、出場できない選手の分まで頑張りたいと思います。・・・以前、私の剣道の先生から「負けないことは、立派なこと 負けたことに負けないのは、なお立派なこと」という言葉を教えていただきました。今回の大会は、言うまでもなく、子どもにとっては人生の通過点の大会です。今回負けてしまったことを今後にいかにかけるか。が本当の意味での勝負です。「なお立派なこと」を目指して、さらに一層自らを磨いてほしいと願っています。



※6/4・5に行われた神奈川県通信陸上競技西地区予選会において、1年の原さんが幅跳びの低学年の部で優勝、3年生の光武さんが2～3年生の部で7位に入り県大会出場を決めました。原さんはさらに7/2の神奈川県選抜陸上競技大会で見事に優勝、7/18の神奈川県通信陸上競技大会でも3位に入りました。光武さんは7/21に行われる神奈川県通信陸上競技大会に出場します。・・・原さん、光武さんおめでとうございます。

“割れ窓理論”って知っていますか?

～下駄箱の靴の入れ方に感心しています～

右の写真は、本校のあるクラスの下駄箱の写真です。前から感じていたことですが、多くの子どもたちは、毎日しっかりと自分の靴をきれいに下駄箱に入れていることに感心しています。



ところで、“割れ窓理論”と言葉を聞いたことがありますか?・・・“割れ窓理論”とは、アメリカの犯罪学者ジョージ・ケリング博士により提唱されたもので、1枚の割れた窓ガラスを放置すると、割られる窓ガラスが増え、その建物全体が荒廃し、いずれ町全体が荒れてしまうという理論です。

学校でも同じことが言えます。本校では、約3年間で、ガラスをはじめ施設の破損がほとんどありません。素晴らしいことです。ただ、形のあるものは、ちょっとした不注意で壊れることもあります。そうなったときは、「壊れたものはすぐに直す」ことが大切です。万が一破損が見つかったらすぐに報告することが大切です。・・・「ものにもこころ」があります。お互いに気持ちよく生活できるように引き続きものを大切にしていきましょう。

※1年生と私との校長面談をほぼ終えることができました。今年度も、あらかじめ書いてもらった面接プリントをもとに面接を行っています。短い時間設定ですが、生徒たちとの面接はとても楽しいです!3年生・2年生につきましても、3年生は夏休み中、2年生は秋祭終了後に面接を予定しております。